

小児外科医による保育器内での手術



低体温療法



新型コロナウイルス感染妊婦さんの帝王切開



感染隔離室（陰圧室）



総合周産期母子医療センター

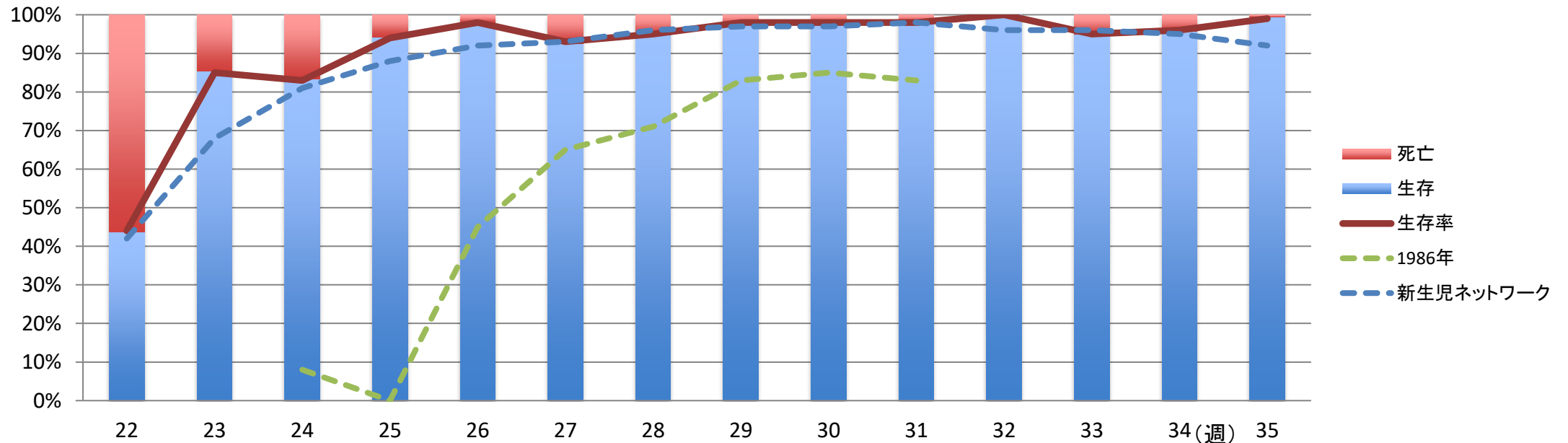
新生児入院数（1998～2020年） 3,612例

1998年 周産母子センター稼動
（NICU 3床、GCU 6床）

2008年 総合周産期母子医療センター指定
（NICU 9床、GCU 12床、MFICU 3床）

1998年 脳外科手術、未熟児動脈管結紮術 開始
消化器外科手術 開始
レーザー光凝固術 開始
2006年 先天性食道閉鎖症手術 開始
2007年 先天性横隔膜ヘルニア手術 開始
2012年 一酸化窒素(NO)吸入療法 導入
2013年 低体温療法 導入
2016年 Nasal high flow 導入

在胎週数別生存率(2005-2015年)



診療と国際連携

アジア

中国: 上海交通大、温州医学院
タイ: ソンクラ大学

JICA

アジア・オセアニア産婦人科学会

北米

Society for Reproductive Investigation
米国産婦人科学会 (ACOG)

California大学Irvine校
California大学Los Angeles校
Loma Linda 大学
カナダ Western Ontario大学



UCI Waffarn 名誉教授の講義・回診



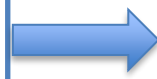
JICA研修協力



さくらサイエンス研修協力

学生・研修医への教育

自己学習習慣の確立
モチベーションの維持



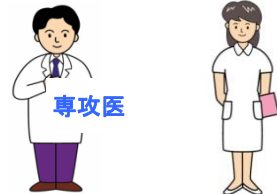
- ・ 医療現場への積極的な参加を促す
- ・ 医療チームの一員としての自覚

ピラミッド形式(屋根瓦方式)の教育体制

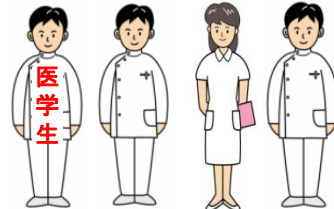
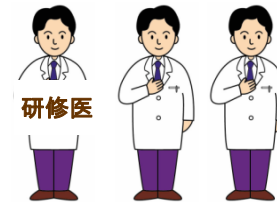
指導医



専攻医



研修医



医学生(クリニカルクラークシップ)

医療現場での見学やトレーニング

- ・ 外来
- ・ 問診、医療面接
- ・ 分娩、帝王切開術、婦人科手術
- ・ 超音波検査
- ・ 新生児蘇生 etc.



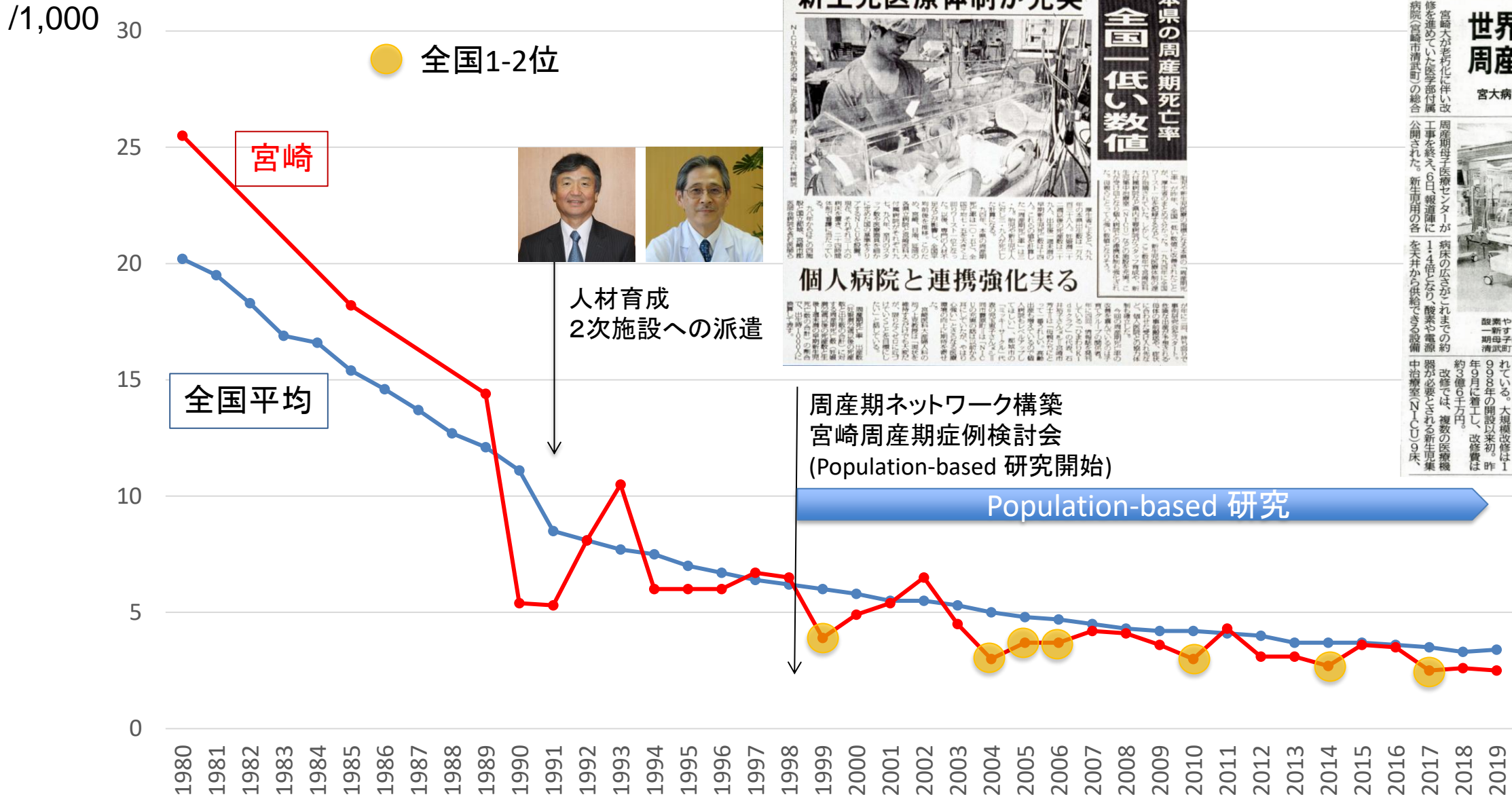
On-the-job training

専攻医・後輩医師への教育

次世代に知識や技術を伝えていくことは

たいへん重要

周産期死亡率（全国vs宮崎 1980-2019）



新生児医療体制が充実
本県の周産期死亡率 全国一低い数値

個人病院と連携強化実る

宮崎県は、新生児医療体制の充実を図るため、個人病院と連携強化を図っている。県立宮崎大医学部付属病院と連携し、個人病院に派遣された医師が、新生児の診療にあたっている。これにより、個人病院の医療体制が充実し、周産期死亡率が全国一低い数値を記録している。

宮崎日日新聞

世界トップレベル 周産期医療を提供
 宮大病院 母子センター改修

宮崎大が老朽化に伴い改修を進めた医学部付属 宮大病院 母子センターが、6月6日、改修工事を完了し、6日午後、宮崎市清武町・宮崎大医学部付属病院に公開された。新生児用の各病室の広さをこれまでの約1.4倍に広げ、酸素や電源を天井から供給できる設備に一新するなど機能が強化された。改修費は約3億6千万円。改修費は約3億6千万円。改修費は約3億6千万円。

改修された母子センターは、最新の治療が必要となる新生児や母親を受け入れることができる。また、最新の治療が必要となる新生児や母親を受け入れることができる。また、最新の治療が必要となる新生児や母親を受け入れることができる。

(厚生労働省 人口動態総覧より)

総合周産期母子医療センター (MFICU・分娩室)

LDR(陣痛～分娩まで)



分娩室(主にハイリスク)



MFICU(母体胎児集中治療室)



外部からの周産期医療情報ネットワークを備えたモニター

総合周産期母子医療センター (NICU/GCU)

NICU(新生児集中治療室)



GCU(発達期治療室)

